



島根県立浜田高等学校 通信制課程

令和 8 年度 **後期入試**

入 学 案 内

(編入・転入・転籍生向け募集要項)

☆グランドデザイン	P1
☆教育課程	P2
☆入学手続きの流れ	P3

募集要項

1. 応募資格	P4
2. 求める生徒像	P4
3. 入学定員	P4
4. 出願及び関係書類提出期間	P4
5-1. 出願手続き(編入学)	P5~7
5-2. 出願手続き(転入学・転籍)	P8~10
6. 出願後の辞退	P11
7. 受検票の交付	P12
8. 選抜	P12
9. 結果通知	P12
10. 経費	P13
11. 奨学金制度等(令和 7 年度の例)	P13



島根県立浜田高等学校【定時制・通信制】グランドデザイン

教育目標（本校のすべての教育活動の基盤）

高い理想と誠実な努力

1. 高い知性 2. 豊かな人間性 3. 逞しい心と体

グラデュエーション・ポリシー（本校卒業時に身につけてほしい力）

確かな学力【知性】

DAViNCh Gs(ダヴィンチ・ゴールズ) 【人間性】【心と体】

進学先・社会でも
学びを継続できる
幅広い教養

Diversity

多様性

・多様な価値観・個性を尊重できる感性

Accord

主体性

・自ら進んで取り組む力 of one's own accord

Vision

先見性

・広い知識と視野を持ち、自己を見つめ、将来を見通す力

Network

協働性

・つながりを大切にし、他者と協働する力

Challenge

挑 戦

・失敗を恐れず、積極的に行動する力



カリキュラム・ポリシー（本校入学後に学んでいく内容）



通信制

自分のペースで学ぶことができる
カリキュラム

自分で計画を立てる学習：単位制

・スクーリング（面接指導）受講
・レポート提出等

自他を大切に将来を見通す学習

・地域巡検・生活体験発表・集団研修
・生徒会活動・ボランティア活動
・健康講座・社会人基礎力講座 等

定時制

自分の学びと生活との両立が実現できる
カリキュラム

生活と両立しながらの学習：二部制

・昼間部、夜間部のいずれかに所属
・定通併修や他部履修も可能（条件）

協働を通して将来を切り拓く学習

・生活体験発表・生徒会活動
・グループ研修・ボランティア活動
・インターンシップ・社会人基礎力講座等

SC、SSW、
教育相談員、
サポート
機関等との連携

浜田高等学校定時制通信制支援協議会との
連携（県西部4市5町）

本校の教育を支えているもの

PTA、同窓会、学校運営協議会、亀山教育振興会、HAMADA教育魅力化コンソーシアム

アドミSSION・ポリシー（本校に入学を希望する生徒に求めるもの）

- ・多様な価値観や自他の人格を尊重できる生徒
- ・高校生活に必要な生活習慣や態度が身についている生徒【定時制】
- ・生活習慣を整え、学校や社会のルールを守ることができる生徒【通信制】
- ・自己を見つめ、自己と社会の将来を考え努力しようとする生徒
- ・地域社会で貢献するための基本的な知識や技能の修得をめざし、前向きに学習に取り組む生徒
- ・他者とのつながりを大切にできる生徒

教育課程

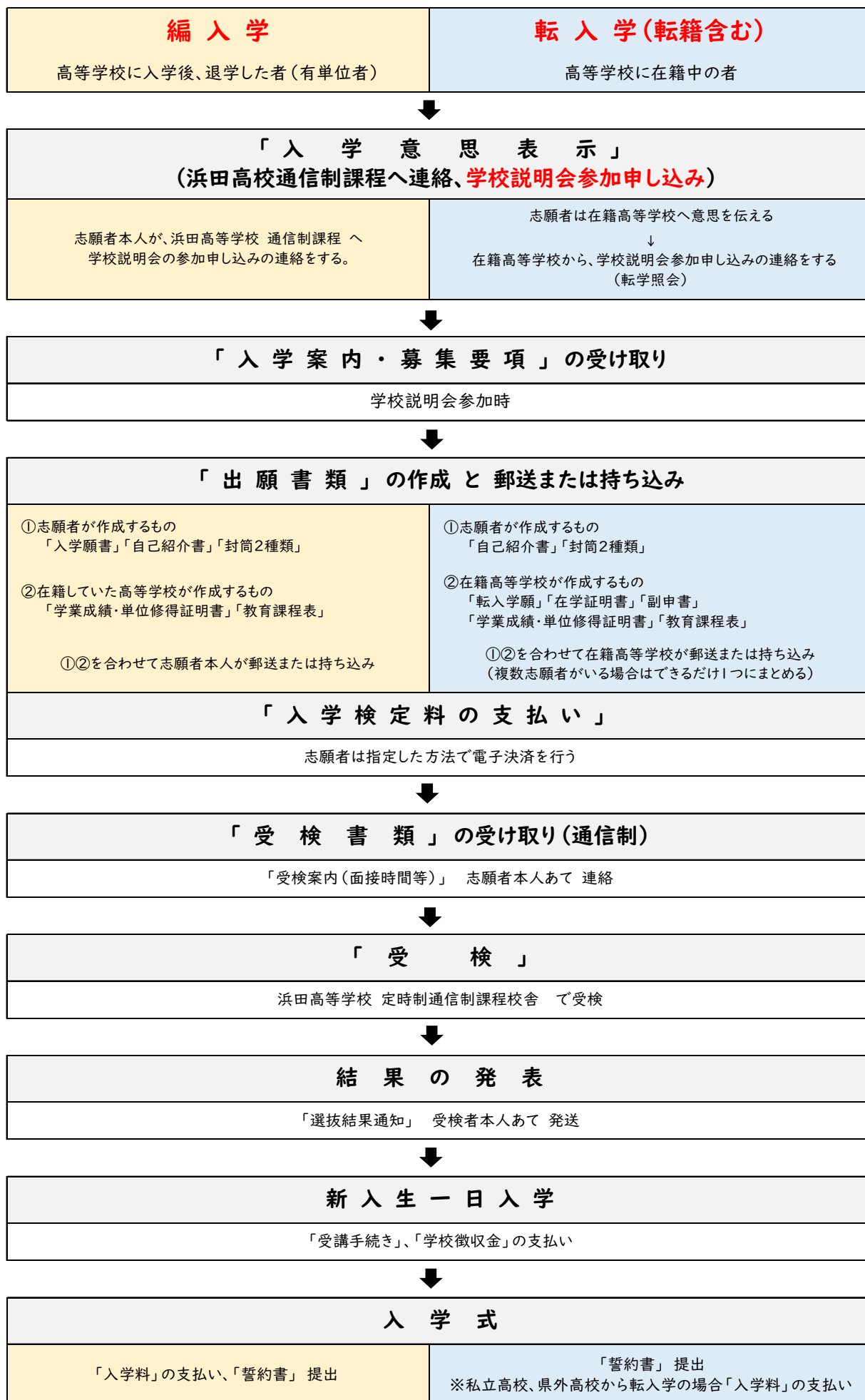
《令和8年度入学生》

島根県立浜田高等学校 教育課程表

課程							学科					
通信制課程							普通科					
教科・科目		単位数			主な学習開始年次			履修形態		履修単位数		備考
教科	科目	標準単位数	必修科目	選択科目	1年次	2年次	3年次		前期	後期		
国語	現代の国語	2	2		◎			前期・後期分割	1	1	・「文学国語」「古典探究」は、「現代の国語」と「言語文化」を履修した後に選択できる。	
	言語文化	2	2		◎			前期・後期分割	1	1		
	文学国語	4		4		○		前期・後期分割	2	2		
	古典探究	4		4			○	前期・後期分割	2	2		
地理歴史	地理総合	2	2		◎			前期・後期分割	1	1	・「地理探究」は、「地理総合」を履修した後に選択できる。 ・「日本史探究」「世界史探究」は、「歴史総合」を履修した後に選択できる。	
	地理探究	3		3		○		前期・後期分割	2	1		
	歴史総合	2	2			◎		前期・後期分割	1	1		
	日本史探究	3		3			○	前期・後期分割	1	2		
	世界史探究	3		3			○	前期・後期分割	2	1		
公民	公共	2	2		◎			前期または後期	(a)1 (b)1	(a)1 (b)1	・「政治・経済」は、「公共」を履修した後に選択できる。	
	政治・経済	2		2		○		前期または後期	(a)1 (b)1	(b)1 (a)1		
数学	数学Ⅰ	3	3		◎			前期または後期	(1)1 (2)2	(2)2 (1)1	・「数学入門」は学校設定科目であり、「数学Ⅰ」を履修する前においてのみ選択できる。 ・「数学A」は、「数学Ⅰ」と平行して、あるいは「数学Ⅰ」を履修した後に選択できる。 ・「数学Ⅱ」は、「数学Ⅰ」を履修した後に選択できる。	
	数学Ⅱ	4		4			○	前期・後期分割	2	2		
	数学A	2		2		○		前期・後期分割	1	1		
	数学入門	学校設定科目		2	○			前期または後期	(1)1 (2)1	(2)1 (1)1		
理科	科学と人間生活	2	2		◎			前期・後期分割	1	1	・選択アで「科学と人間生活」を選択した生徒は、選択イで、「基礎」を付した科目のうち、必ず1科目以上履修する。 ・選択アで「基礎」を付した科目を選択した生徒は、選択イで別の「基礎」を付した科目を2科目選択する。	
	物理基礎	2	2		◎	◎		前期・後期分割	1	1		
	化学基礎	2	2		◎	◎		前期・後期分割	1	1		
	生物基礎	2	2		◎	◎		前期・後期分割	1	1		
保健体育	体育（体育Ⅰ）	7～8	2		◎			前期・後期分割	1	1	・「体育Ⅰ」を履修した後に「体育2」を履修する。 ・「体育3」、「体育4」、「体育5」は、「体育2」を履修した後に履修する。 ・「体育4」、「体育5」の両方が「体育3」を選択して履修する。	
	体育（体育2）		2			◎		前期・後期分割	1	1		
	体育（体育3）		3				◎	前期・後期分割	2	1		
	体育（体育4）		2			○		前期・後期分割	1	1		
	体育（体育5）		2				○	前期・後期分割	1	1		
	保健	2	2		◎			前期・後期分割	1	1		
芸術	美術Ⅰ	2	2		◎			前期・後期分割	1	1	・「Ⅰ」を付した科目のうち、必ず1科目以上履修する。 ・「Ⅱ」を付した科目はそれぞれに対応する「Ⅰ」を付した科目を履修した後に選択できる。	
	美術Ⅱ	2		2		○		前期・後期分割	1	1		
	書道Ⅰ	2	2		◎			前期・後期分割	1	1		
	書道Ⅱ	2		2		○		前期・後期分割	1	1		
外国語	英語コミュニケーションⅠ	3	3		◎			前期・後期分割	1	2	・「英語入門」は学校設定科目であり、「英語コミュニケーションⅠ」を履修する前においてのみ選択できる。 ・「英語コミュニケーションⅡ」は、「英語コミュニケーションⅠ」を履修した後に選択できる。 ・「英語入門」以外の科目については、前期始まりのみ開講する。	
	英語コミュニケーションⅡ	4		4			○	前期・後期分割	2	2		
	論理・表現Ⅰ	2		2		○		前期・後期分割	1	1		
	英語入門	学校設定科目		2	○			前期または後期	(1)1 (2)1	(2)1 (1)1		
家庭	家庭総合	4	4		◎			前期・後期分割	2	2		
情報	情報Ⅰ	2	2			◎		前期・後期分割	1	1		
共通科目単位数計		37単位以上										
商業	ビジネス基礎	2～4		3		○		前期・後期分割	1	2	・1単位以上もっている生徒が履修できる。 ・商業の専門科目については前期始まりのみ開講する。	
	簿記	2～6		4			○	前期・後期分割	2	2		
	情報処理	2～6		4		○		前期・後期分割	2	2		
家庭	消費生活	2～4		3		○		前期・後期分割	2	1	・家庭の専門科目については、「家庭総合」を履修した後に選択できる。	
	保育基礎	2～6		4			○	前期・後期分割	2	2		
	服飾文化	2～4		2			○	前期・後期分割	1	1		
		0単位以上20単位以下										
総合的な探究の時間		3～6	3			◎		通年	3		・1単位以上もっている生徒が履修できる。	
特別活動		30単位時間以上	卒業までに30単位時間以上									
単位数計		74単位以上										
学校設定科目単位数計		0単位以上4単位以下										

- (1) 「主な学習開始年次」の◎は必修科目を表し、○は選択科目を表す。
- (2) 「履修形態」の「前期・後期分割」は、履修単位を前期と後期に分割して履修することを意味する。単位認定は前期・後期、それぞれ終了時に行う。
- (3) 「履修形態」の「前期または後期」は、前半の単位分と後半の単位分を同時に開講し、どちらか1つを履修する。または、一度に前半、後半まとめて単位を履修する。
- なお、(a)、(b)は順不同、(1)、(2)は数字の順に履修する。単位認定は前期または後期の終了時に行う。
- (4) この教育課程は、令和4年度から適用する。

入学手続きの流れ



募 集 要 項

1. 応募資格

次の要件のうち1つを満たし、かつ(1)か(2)のいずれかに該当する者

県内に住所を有する者、勤務地が県内にある者、又は特別の事由により本県の通信教育を受けることが適当であると認められる者

(1) 編入学(高等学校等を退学し、単位を有する者)

なお、全日制・定時制課程において実施する第2次募集と同時に出席することはできない。

(2) 転入学(現在高等学校等に在籍している者)

転籍(浜田高校全日制、定時制課程に在籍している者)は、転入学に準ずる。

2. 求める生徒像

(1) 多様な価値観や自他の人格を尊重できる生徒

(2) 生活習慣を整え、学校や社会のルールを守ることができる生徒

(3) 自己を見つめ、自己と社会の将来を考え、努力しようとする生徒

(4) 地域社会で貢献するための基本的な知識や技能の修得をめざし、前向きに学習に取り組む生徒

(5) 他者とのつながりを大切にできる生徒

3. 入学定員

課程	学科	入学定員
通信制課程	普通科	100名

4. 出願手続き及び関係書類提出期間

令和8年8月20日(木)～9月2日(水)17時まで【必着】とする。

ただし、土・日曜日、祝日は受け付けない。

※【お願い】 出願前に学校説明会に参加してください。(要・事前申し込み)

5. 出願手続き

5-1 編入学

(1) 出願にあたっての提出書類

- ・志願者は、次に掲げるものを出願期間内に浜田高等学校通信制課程に提出すること。
- ・封筒の表面に「通信制入学者選抜関係書類在中」と朱書きすること。
- ・郵送する場合は、簡易書留とすること。レターパックプラスを使用してもよい。

【本人が作成するもの】

入 学 願 書	本校所定の用紙(別紙2) ・写真 無帽・無背景・正面、縦4cm×横3cmで志願者本人を鮮明に識別できるものとする。なお、6 か月以内に撮影したものとし、デジタル加工は一切加えないこと。(白黒・カラー写真の別は問わない)
自 己 紹 介 書	本校所定の用紙、写真(入学願書と同じ条件で撮影したもの)
面接日時連絡用封筒	長形 3 号封筒に 460 円分の切手を貼り付け、志願者の住所、氏名・様を記入すること。封筒の表に「受検票在中」と朱書きすること。
返 信 用 封 筒	角形 2 号封筒に 670 円分の切手を貼り付け、志願者の住所、氏名・様を記入すること。もしくは、レターパックプラス(600円)を使用してもよい。
その他志願者が 出願にあたって 必要な書類	・高等学校卒業程度認定試験「合格成績証明書」または「科目合格証明書」(高等学校卒業程度認定試験に合格(科目合格含む)している者で、志願先の高等学校で単位認定を申請する場合は提出) ・その他の資格・試験等の合格証明書(職業資格付与のための試験や実践的技能・能力の検定に合格した場合、その成果を対応する教科・科目の増加単位として認定を希望する場合は提出。ただし認められる資格・試験であるか、事前に問い合わせること。)

【在籍していた高等学校で作成してもらうもの】

学 業 成 績 ・ 単位修得証明書	在籍していた高等学校の校長が作成し、厳封したもの
教 育 課 程 表	志願者が在籍した年度の教育課程表の写し

(2) 志願者は、入学検定料 800 円を電子決済で納付する。

納付方法については、決定次第ホームページに掲載する。

※いったん受理した入学願書、添付書類等及び入学検定料は返還しない。

(3) 入学願書の記入例

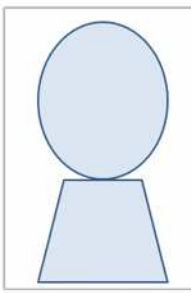
- ・記入はすべて黒のペンまたはボールペンで記入すること。(鉛筆、フリクションペンは不可)
- ・記載を訂正する場合には、訂正箇所には二重線を引き、押印し、書き直すこと。

(別紙2)

令和8年度 入学願書		受付番号	※
志望校	島根県立 浜田高等学校		
志望学科	通信制課程 普通科		
志願者	ふりがな	はまだ あみ	
	氏名	浜田 蒼海	
	生年月日	西暦 2009 年 7 月 7 日生	
	現住所	〒697-0024 浜田市黒川町123-4	
	連絡先	TEL: 070-0000-0000 昼間連絡の取れる番号	
	出身中学校等名	浜田市立 第五中学校 平成 6 年 3 月 卒業 令和 修了	
保護者	氏名	浜田 鯛子	
	現住所	〒697-0024 浜田市黒川町123-4	
私は出願資格を満たしており、貴校に入学したいので、受検料を納付の上で、保護者と連名で出願します。 令和 8 年 8 月 25 日 志願者氏名 浜田 蒼海 保護者氏名 浜田 鯛子 島根県立浜田高等学校長 様 ※印は記入しないこと。			

(4) 自己紹介書の記入例(編入学)

- ・記入はすべて黒のペンまたはボールペンで記入すること。(鉛筆、フリクションペンは不可)
- ・記載を訂正する場合には、訂正箇所には二重線を引き、押印し、書き直すこと。

自己紹介書		令和8年9月30日現在の 年齢を記入してください		※	
(編入学・転入学・転籍)				(※生徒は記入しないこと)	
				【 】内は該当するものを○で囲む。	
ふりがな	はまだ あみ	年齢	17	生年月日	昭和 平成 20 年 7 月 7 日生 西暦 (2009) 年
氏名	浜田 蒼海	(18, 9, 30現在)			
現住所	〒 697-0024 浜田市黒川町123-4				
電話番号	(固定電話がある場合記入) 0855-22-0000				
本人 連絡先	(携帯電話) 070-0000-0000 昼間連絡が取れる番号				
本人 勤務先	波野商店株式会社 アルバイトまたは定職に就いている者は記入すること。 就いていない場合は斜線を引くこと。				
電話番号	0855-11-2222				
保護者 連絡先 (昼間)	その1(氏名: 浜田 鯛子)(志願者との続柄: 母) (電話番号) 080-1234-5678 いずれかを○で囲んでください。→自宅・ <u>携帯</u> ・職場・その他 ()				
	その2(氏名: 浜田 海幸)(志願者との続柄: 祖父) (電話番号) 090-9876-5432 いずれかを○で囲んでください。→自宅・ <u>携帯</u> ・職場・その他 ()				
○中学校について					
出身中学校 浜田市 立 第五 中学校 昭・平・ <u>令</u> 6 年 3 月 <u>卒業</u> 中学校での出席状況 【 欠席なし・ほとんど出席・ <u>欠席がち</u> ・ほとんど欠席 】 卒業見込み 欠席の理由: (教室に入りにくかったため)					
○本校へ入学する前の高校について					
① 進 学 先 : 島根県 立 山野 高等学校 全日 制課程 普通 科 ② 在 学 期 間 : 令和 6 年 4 月～令和 7 年 9 月 30 日 (2 学年 <u>退学</u> ・在学中) ③ 転 退 学 の 理 由 : (クラスや学校の雰囲気に馴染めなかったから) ④ 休 学 期 間 の 有 無 : [<u>有</u> ・無] 有の場合は期間 (7 年 4 月 1 日～ 7 年 9 月 29 日) ⑤ 出 席 状 況 : [欠席なし・ほとんど出席・欠席がち・ <u>ほとんど欠席</u>] 主な欠席理由: (人間関係の悩み)					
○スクーリング場所(通学を希望する地区)					
【 <u>浜田高校</u> 益田の高校 大田の高校 】					
○通学方法(主たる通学手段)					
【 徒歩・バス・JR <u>自転車</u> バイク・自動車・家族の車での送迎 】					

↓裏面も記入してください。

5-2 転入学・転籍

(1) 出願にあたっての提出書類

- ・志願者は、次に掲げるものを在籍している高等学校の校長を経由して、出願期間内に浜田高等学校通信制課程に提出すること。
- ・封筒の表面に「通信制入学者選抜関係書類在中」と朱書きすること。
- ・郵送する場合は、簡易書留とすること。レターパックプラスを使用してもよい。

【本人が作成するもの】

自己紹介書	本校所定の用紙 ・写真 無帽・無背景・正面、縦4cm×横3cmで志願者本人を鮮明に識別できるものとする。なお、6か月以内に撮影したものとし、デジタル加工は一切加えないこと。(白黒・カラー写真の別は問わない)
面接日時連絡用封筒	長形 3 号封筒に 460 円分の切手を貼り付け、志願者の住所、氏名・様を記入すること。封筒の表に「受検票在中」と朱書きすること。
返信用封筒	角形 2 号封筒に 670 円分の切手を貼り付け、志願者の住所、氏名・様を記入すること。もしくは、レターパックプラス(600円)を使用してもよい。
その他志願者が出願にあたって必要な書類	・高等学校卒業程度認定試験「合格成績証明書」または「科目合格証明書」(高等学校卒業程度認定試験に合格(科目合格含む)している者で、志願先の高等学校で単位認定を申請する場合は提出) ・その他の資格・試験等の合格証明書 (職業資格付与のための試験や実践的技能・能力の検定に合格した場合、その成果を対応する教科・科目の増加単位として認定を希望する場合は提出。ただし認められる資格・試験であるか、事前に問い合わせること。)

【在籍している高等学校で作成してもらうもの】

転入学願	本校所定の様式(様式第10号) 生徒名、保護者名は自署すること
在学証明書	各校の様式
副申書	担任による転学(転籍)理由・経過を記載のこと。
学業成績・単位修得証明書	高等学校の校長が作成し、厳封したもの (修得した単位がない場合は、「修得単位なし」と記入すること。)
教育課程表	志願者が在籍した年度の教育課程表の写し

- (2) 志願者は、入学検定料 800 円を電子決済で納付する。
 納付方法については、決定次第ホームページに掲載する。

※いったん受理した入学願書、添付書類等及び入学検定料は返還しない。

(3) 自己紹介書の記入例(転入学・転籍)

- ・記入はすべて黒のペンまたはボールペンで記入すること。(鉛筆、フリクションペンは不可)
- ・記載を訂正する場合には、訂正箇所には二重線を引き、押印し、書き直すこと。

自己紹介書		令和8年9月30日現在の 年齢を記入してください		※	
(編入学・転入学・転籍)				(※生徒は記入しないこと)	
		【 】内は該当するものを○で囲む。			
ふりがな	はまだ あみ	氏 名	浜田 蒼海	年 齢	17 (R6.9.30現在)
生 年 月 日	昭和 平成 20 年 7 月 7 日生 西暦 (2009) 年	現住所	〒 697-0024 浜田市黒川町123-4		
電話番号	(固定電話がある場合記入) 0855-22-0000	本人 連絡先	(携帯電話) 070-0000-0000 昼間連絡が取れる番号		
本人 勤務先	アルバイトまたは定職に就いている者は記入すること。 就いていない場合は斜線を引くこと。				
電話番号					
保護者 連絡先 (昼間)	その1(氏名: 浜田 鯛子)(志願者との続柄: 母) (電話番号) 080-1234-5678 いずれかを○で囲んでください。→自宅 携帯 職場 その他 ()				
保護者 連絡先 (夜間)	その2(氏名: 浜田 海幸)(志願者との続柄: 祖父) (電話番号) 090-9876-5432 いずれかを○で囲んでください。→自宅 携帯 職場 その他 ()				
○中学校について					
出身中学校 浜田市 立 第五 中学校 昭・平 令 6 年 3 月 卒業					
中学校での出席状況 【 欠席なし・ほとんど出席 欠席がち・ほとんど欠席 】 卒業見込み					
欠席の理由: (教室に入りにくかったため)					
○本校へ入学する前の高校について					
① 進 学 先 : 島根県 立 山野 高等学校 全日 制課程 普通 科					
② 在 学 期 間 : 令和 6 年 4 月~令和 年 月 日 (2 学年 退学 在学中)					
③ 転退学の理由: (自分のペースで学びたかったから)					
④ 休学期間の有無: [有・無] 有の場合は期間 (7 年 4 月 1 日~ 7 年 9 月 29 日)					
⑤ 出 席 状 況 : [欠席なし・ほとんど出席 欠席がち ほとんど欠席]					
主な欠席理由: (環境や人間関係になじめなかったから)					
○スクーリング場所(通学を希望する地区)					
[浜田高校 益田の高校 大田の高校]					
○通学方法(主たる通学手段)					
[徒歩・バス・JR・自転車・バイク・自動車・家族の車での送迎]					

↓裏面も記入してください。

(4) 転入学願について(様式はホームページからダウンロードして使用してください。)

様式第 10 号

転 入 学 願

このたび下記の事由により御校に転入学したいので許可下さるようお願いします。

令和 年 月 日

在学学校所在地
在学学校名
課程・学科
生徒氏名
保護者氏名

島根県立浜田高等学校長 様
(通信制課程)

生徒名、保護者名は
それぞれ自署する事

事 由	
転入学したい課程 及 び 学 科	通信制課程 普通科
転学しようとする期日	令和 年 月 日

令和 8 年 9 月 30 日

- ・記入はすべて黒のペンまたはボールペンで記入すること。(鉛筆、フリクションペンは不可)
- ・記載を訂正する場合には、訂正箇所にも二重線を引き、押印し、書き直すこと。

6. 出願後の辞退

何らかの理由で出願後に受検を辞退する場合、出願者（編入学）もしくは在籍高等学校の校長（転入学・転籍）は速やかに浜田高等学校長に連絡し、辞退届を提出すること。

様式はホームページからダウンロードして使用してください。

入 学 者 選 抜 辞 退 届

令和 年 月 日

島根県立浜田高等学校長 様

（通信制課程）

<編入学>
現住所
生徒氏名 ①

<転入学・転籍>
在籍校名
校長名
（島根県立高以外は公印）

貴校への出願につきまして、以下のとおり辞退を届け出ます。

<辞退区分>

☐ 受検辞退

どちらかに✓をする

☐ 合格発表前辞退（受検後の辞退）

受 検 番 号	
氏 名	
事 由	

7. 受検票の交付

出願後、浜田高校通信制課程より受検票（A4 用紙）を郵送する。面接当日に持参すること。
（面接日時が記載してあります）

8. 選 抜

面接（未成年者は保護者同伴）及び書類選考による。（※面接の詳細は受験票に記載）

（1）面接日

令和 8 年 9 月 13 日（日）

（2）面接場所

浜田高等学校 定時制・通信制課程校舎

（3）選抜において重視する点

- ①入学意思
- ②学習意欲
- ③面接態度

（4）面接における評価の観点

- ① 志望動機が明確かつ適切で、入学意思があるか。
- ② 本校の特色を生かし、自ら進んで学ぼうとする意志と意欲があるか。
- ③ 高校生活を送るうえでのルールを守ろうとする意識をもっているか。
- ④ 人と関わり合いながら、学ぼうとする思いがあるか。

9. 結果通知

浜田高等学校長から本人に通知する。（合格に関する電話での問い合わせには一切応じない。）

令和 8 年 9 月 14 日（月）以降の消印にて郵送

10. 経費

- (1) 入学料 500 円 ※私立高校、県外の県立高校からの転入学の者のみ
- (2) 教科書及び副教材代など
 15,000 円～25,000 円程度 （受講する科目によって異なります）
- (3) 諸費用（PTA会費、生徒会費、通信費・資料代、特別活動費 外）
 9,000 円程度

11. 奨学金制度等（令和7年度の例）

- (1) 日本教育公務員弘済会 高等学校給付奨学金（年 15 万円給付・返済義務なし）
- (2) 石澤奨学金（月額 2 万円給付・返済義務なし）
- (3) 日本学生支援機構 大学等予約奨学金（卒業予定生が各種進学先で受けられる奨学金）

※上記以外にも、いくつかの奨学金制度があります。

入学に関する問い合わせ先

〒697-8789 島根県浜田市黒川町3749

島根県立浜田高等学校 定時制・通信制課程

通信制教務部入試係 (TEL 0855-22-0187)